

2024年度支援事業(ビジネスプランコンテスト)
課題提起・付加価値創造コース(アイデア募集)

採択ビジネスアイデア

アイデア名称: ウェルネス・ウォーター・モニター (Wellness Water Monitor)

採択者名: 井下 敬翔

(注) 本ビジネスアイデア(原文のまま)は、採択者の希望により公表します。
本ビジネスアイデアの知的財産権は、採択者が有しています。
本ビジネスアイデアの無断転載・引用を禁止します。

2024年9月2日

主催者 一般財団法人 水・地域イノベーション財団

ヘルスウォータートラッカー

地域の水利用から健康を読み解く

日付: 2024/06/03

提出者: 井下敬翔

背景

健康状態の定量的把握の重要性

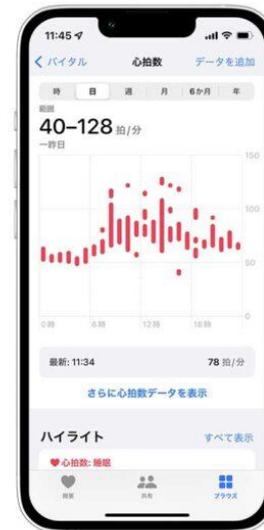
定量的把握の代表例: **Apple Watch**

健康状態の把握に
非常に役立つ!

24時間装着



様々な指標を計測可能



課題

Apple Watchで取得可能

- 心拍数
- 運動量
- 睡眠
- ストレス など

Apple Watchで取得不可能

- 薬物代謝物
- 尿素窒素、クレアチニン
- 栄養
- ホルモンバランス など

ユーザーに依存

測定忘れ

→リアルタイム性・連続性の欠如



測定範囲にも限界がある

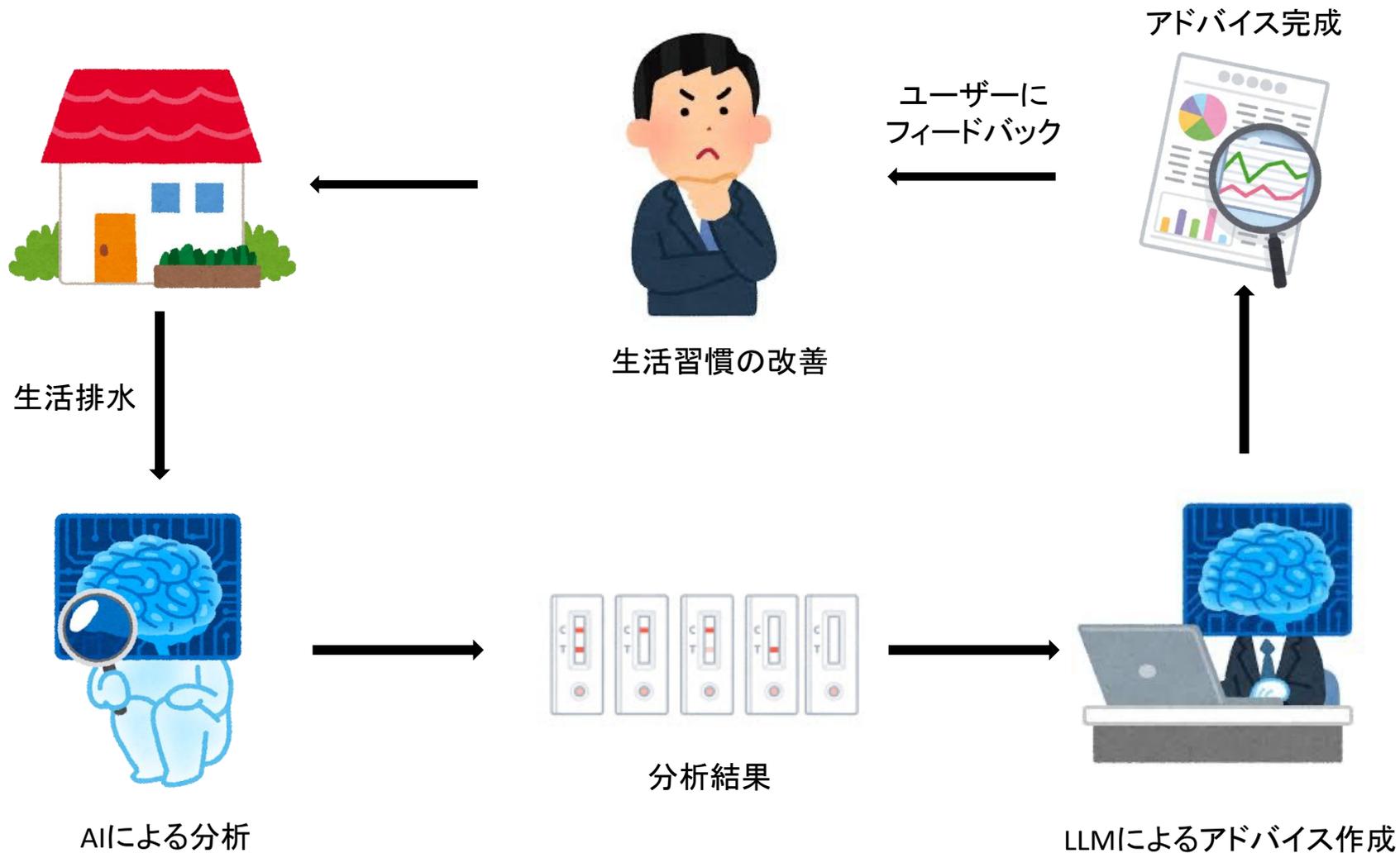
ビジネスアイデアの概要

『ヘルスウォータートラッカー』の提案

役割

- 各家庭の水道システムに組み込むセンサーを通じて、使用された水から Apple Watchなどの既存デバイスでは取得できない生物学的指標を検出する。
- このデータはAIによってリアルタイムで解析され、居住者の健康状態に関する重要な情報を把握する。
- 解析結果は、随時居住者に専用アプリを通して報告される。報告内容は結果とそれに基づいたアドバイスで構成されており、大規模言語モデル(LLM)などによって生成される。

全体像



アイデアのユニークな点

新規性:

- 生活排水に注目した新しい水の活用方法に基づいた健康モニタリングの方法。
- AI技術を用いて高い分析性能を示すだけでなく、LLMによりユーザーに対するパーソナライズされたアドバイスを作成し提供することができる。
- 継続的な使用により、過去の情報も考慮したアドバイスが可能。
- ユーザーに対するハードルはほとんどないため継続しやすい。

競争優位性:

- 既存の健康モニタリングシステムと比較して非侵襲的かつ連続的なデータ提供が可能。
- ユーザーの手間が必要ないため導入しやすい。
- テクノロジーの導入をすることで、ユーザーにより寄り添った生活習慣改善のためのサイクルを提案できる。

実施スケジュール

1. 技術開発とプロトタイプ製作: 初年度
2. 地元コミュニティでのパイロットテスト: 第2年
3. 結果の評価とシステムの改良: 第3年
4. 地域全体への展開: 第4年

プロジェクトチーム

- プロジェクトリーダー: 全体のプロジェクト進行を管理
- 生物/医学者: 水中の生物学的指標の分析
- 環境技術者: センサーとデータ収集システムの開発
- データアナリスト: 収集データの解析と健康レポートの生成
- 公衆衛生の専門家: 地域医療機関との連携とプログラムの監督